



ささりんどう

令和8年
4月28日

第2号

ようこそ 葦高小学校へ！ ～1年生を迎える会～

新年度がスタートしてあっという間に3週間が過ぎ、早くも4月が終わろうとしています。朝、校内を歩いていると、大勢の児童が、「おはようございます！」と、笑顔で元気よく挨拶をしてくれます。授業中にクラスをのぞいてみると、真剣に課題に取り組んだり、まっすぐに手を挙げて、張り切って発表したりする姿が見られます。



6年生と手をつないで入場します。

入学した1年生の児童も、少しずつ学校生活に慣れてきたようで、担任の先生の話をよく聞いて、学習に取り組んだり、生活の決まりを学んだり、6年生に手伝ってもらいながら給食の準備や片付けをしたりして、楽しそうに生活しています。

今月22日(水)には、「1年生を迎える会」を体育館で開催しました。2年生から6年生までの上級生が、葦高小に関するクイズを出してくれたり、歌を歌ってくれたりして、1年生に歓迎の気持ちを伝えました。「これからいっしょに頑張っていきましょう！」という思いのこもった温かい会でした。これから始まる1年間、心優しい上級生と教職員全員で1年生の成長をしっかりと支え、見守っていききたいと思います。

「役割が人を育てる！」～かかわりの中で 互いに成長～



24日(金) 1年生が、校内の教室や施設を見学して回る“学校探検”を行いました。サポート役は、昨年自分たちが案内してもらった2年生です。「ぼくがペアだよ！よろしくね！」と、優しく1年生の手を引いて、次々と教室を回る2年生の表情には、自信と緊張感がただよい、決められた時間までにペアの1年生を安全に連れて行ってあげようとする責任感のようなものも感じられ、とても頼もしく思いました。また、先日6年生の担任の先生が、1年生のお世話をする6年生の凛々しい表情を見て、「1年生のおかげで6年生にしてもらえました…」と語っていました。役割や責任を与えることで、子どもたちはぐんぐん成長します。今年度も児童が考え、判断し、活躍できる場をしっかりと与えていきたいと思っています。

SC(スクールカウンセラー)とSSW(スクールソーシャルワーカー)の先生は…

今年度も昨年度に引き続き、SC は青野幸代先生、SSW は加藤由香先生です。お悩みのことや、困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。(裏面にSSWの説明を載せています。)